**″未来へのバイオ技術″ 勉強会　感動、デザイン、センシング。**

開催日時：2018 年 4 月 27 日（金）14:00～17:00

会場：(一財)バイオインダストリー協会

参加人数：47 名

神宮氏は、意識できない心の動き、言葉の裏側にある気持ち、潜在的で“なんとなく”のこころの動きを、官能（感性）評価やインタビュー、行動速的、生理・脳機能測定により「見える化」する方法について、事例を紹介しながらわかりやすく説明された。香りで頭がよくなる脳活香料、ホットミルクを飲むとほっとする効果、カカオポリフェノールの効果、ローストビーフの高級感を出すリニューアル、乳酸飲料の製品開発、パッケージデザインのリニューアルなどの具体的事例を示された。

日比野氏の講演では、「デザイン心理学」に基づいて多様な課題の解決にあたり、様々なソリューションを提供することで研究を社会にフィードバックしておられる姿勢に対し、多くの感動の声が寄せられた。同氏が代表取締役社長を務める（株）BB STONE デザイン心理学研究所は、工学系ベンチャーとしては初の「千葉大学発ベンチャー」で、千葉大学工学部で蓄積された膨大なデータベースによる仮説をもとに、企業や社会の抱える様々な問題解決に寄与している。

川副氏は、指先の微妙なニュアンス（触圧と動き）を正確に人に伝えることのできる肌触感モデルを実現した。講演では「スキルをダウンロードしたり USB に保管したりする時代が来る」と語り、新たな時代の到来を力強く断言した。コスメトロニクス（コスメティクスと ICT・エンジニアリングの融合）についても紹介された。　　（担当：矢田）

（写真は左から、神宮　英夫 氏、日比野　好惠 氏、川副　智行 氏、会場風景）